

(様式5 実施結果の公表)

桜川市過疎地域持続的発展計画（案）

のパブリックコメントの実施結果

令和8年2月

桜川市市長公室企画課

■意見集計結果

令和7年12月18日から令和8年1月16日までの間、桜川市過疎地域持続的発展計画（案）について、意見募集を行った結果、2人から13件の意見の提出がありました。

これらの意見について、適宜要約した上、項目ごとに整理し、それに対する市の考え方をまとめましたので公表します。

提出方法の人数は、以下のとおりです。

提出方法	人 数
直接持参	人
郵 便	人
電子メール	人
ファクシミリ	人
その他	2人
合 計	人

■意見の概要及び意見に対する市の考え方

1 基本的な事項 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	吉野の都市と姉妹都市などの関係を築いて、情報交換・人材交流などで都市相互の観光を促進し活性化を図る。	1 件	吉野の都市等、桜川市とゆかりのある市町村と姉妹都市等の関係を築くことは、地域の活性化や観光促進に寄与する有効な取組だと考えます。 なお、基本的な事項については、桜川市の既存の計画より引用しており、いただいたご意見は今後の取組の参考とさせていただきます。
2	優秀な外国人材の確保・増加を図るための継続的なシステムを推進する。	1 件	優秀な外国人材の受け入れは、地域経済の活性化だけでなく、多文化共生社会の構築にもつながると考えております。 近隣市町村の先行事例も参考にしながら今後の取組の参考とさせていただきます。

2 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	生活者としての外国人のための日本語支援や日本生活支援を増進する。	1件	現在外国人への支援として、令和7年度より試行的に、地域のボランティアの皆様を中心とした、日本語教室を開催しております。 その他の支援策については、近隣市町村の状況や取組を参考にしながら検討してまいります。
2	大和庁舎から車で一時間圏内に50か所以上のゴルフ場がある。県外から定年後に移住してくる方やゴルフの拠点としてアパートを栃木県に借りる方がいる。空き家の再利用や市営住宅の稼働率向上などに利用できないか。	1件	空き家の活用につきましては、「桜川市空家等対策計画」に基づき事業を実施しております。 ご意見につきましては、今後の取組の参考とさせていただきます。

3 産業の振興について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	ヤマザクラや平安からの古都をコンセプトに「道の駅」を建設する。建設地は出来れば真壁城の隣地が好ましい。上曾トンネルを抜けると真壁城と道の駅で観光客増加の相乗効果を狙う。	1件	道の駅の設置については、現在調査委託業務を進めています。今後は、調査結果を受けて道の駅設置の可否について検討してまいります。 また道の駅を設置する場合には、ご意見いただいた内容を参考とさせていただき、検討してまいります。
2	非日常を体験できる場としての「石切り場」の整備を行い観光客を招く。	1件	市内石材組合等と連携し、石切り場見学ツアー(体験)などを開催することで、地域振興に寄与する可能性は十分に考えられます。 ご意見につきましては、今後の取組の参考とさせていただきます。

3	J E T R Oなどの力を借りて外国企業を誘致する。国内企業にも魅力あるインセンティブにて桜川市進出を促す。FANUCのサプライチェーンに声をかける。	1件	<p>現在は茨城県等と企業誘致における情報共有を行い、企業支援施策のPR連携や産業用地マッチングの情報交換を行っております。</p> <p>ご意見につきましては、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
4	真壁街並みにある日本酒の酒蔵をインバウンドにもっとアピールする。	1件	<p>上曾トンネルの開通に伴い、茨城空港から真壁の町並みへのアクセスが向上しました。酒蔵も含めた市内の観光資源の魅力を伝えるため、SNS等を活用した情報発信を強化をしていきます。</p> <p>また、令和7年2月に友好交流都市があるフィリピンで開催された、フィリピンやその他海外の方が集う天皇誕生日祝賀レセプションにおいて、日本酒等の地場産品のPR活動を行いました。</p> <p>いただいた意見につきましては今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
5	ヤマザクラスイーツ・山桜みかん・山桜そばなど、見栄えがしてかつ、新食感の商品を開発販売する。	1件	<p>ヤマザクラは桜川市の重要な地域資源であり、その活用は地域活性化に繋がる有効な手段であると考えます。</p> <p>具体例として、山桜が咲く里山を蜜源とした「山桜のはちみつ」を既に商品化しており、一定の成果を上げています。</p> <p>また、地域特産品開発支援補助金もあるため、ヤマザクラに限らず多様な商品の開発も行われております。</p> <p>今回ご提案いただいた新たな商品開発のアイデアを活かし、商品開発や地域活性化に繋がる取組を検討してまいります。</p>

5 交通施設の整備、交通手段の確保について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	ヤマザクラGOの外観をもっと可愛いやマザクラをもっと鮮明にした方が良いと思う。一度乗ってみたいと思えるバスの外観。	1件	<p>ヤマザクラGOの外観については、平成30年（2020年）に、市内在住の方又は市内に通勤・通学をされている方を対象としたラッピングデザインの募集を行い、学識経験者を交えた審査を経て、決定した経緯があります。</p> <p>市としては、現在のところ、ヤマザ克拉GOの外観の変更を行う予定はありませんが、頂戴したご意見については、今後、ラッピングデザインの見直しを検討する際の参考とさせていただきます。</p>

6 生活環境の整備について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	公営住宅について、新耐震設計以前の建物は解体すべきと考える。	1件	<p>新耐震設計以前の市営住宅につきましては、入居者の方々に移転をお願いし、入居者がいなくなった建物から順次解体を進めております。</p> <p>ご意見につきましては、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>

1.2 再生可能エネルギーの利用の推進について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	バイオマス発電の導入。地域で大量に産出・発生するもみ殻やゴルフ場の落ち葉や市道県道廻りの雑草を原料として発生物は肥料や建築資材などに利用できる循環型となればさらに好ましい。	1件	<p>再生可能エネルギーの利用・推進につきましては、「桜川市地球温暖化対策実行計画」に基づき具体的な施策を実施しています。</p> <p>いただいたご意見は、関連施策の検討や新たな取組を計画する際の参考とさせていただきます。</p>

全体的な意見 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	<p>過疎化を防ぎ、持続的な発展を実現するためには、以下の2点を明確化市より踏み込んだ施策が必要である。</p> <p>① 人の流出を防ぐために必要なこと 市の大いな強みである農業を「魅力ある仕事」に変えていくために、市として農産物のブランディング支援・販路開拓支援等の役割が考えられる。 農業で生活できる、将来が描けるという実感が必要だと考える。</p> <p>② 新たな人を呼び込むために必要なこと 移住施策において若い現役世代・子育て世代を主なターゲットにすべきだと考える。 子育て世帯に選ばれるためには、「桜川市だからできる教育」を明確に打ち出すべきだと思う。また、市役所内にマーケティング・広報専門部署の設置やSNSの運用等により戦略的・継続的に情報を発信する必要がある。</p>	1件	<p>桜川市では、本計画とは別に人口減少対策本部を立ち上げ、「さくらがわ人生応援プロジェクト」として様々な人口減少対策事業を庁内横断的に取り組んでいます。</p> <p>本計画は、各分野における現状と問題点及びその対策について記載をしており、より具体的な内容については、担当部署で作成している個別計画や施策において検討しています。</p> <p>また、ご意見いただいた内容に関する現状の取組は以下のとおりです。</p> <p>農業については、新規就農者に対し就農相談、機械購入補助、認定農業者に対し各種支援策を講じており、それらによって所得の拡大を目指していきます。</p> <p>また、地域商社と連携して市農産物のPRを行い販路を拡大していくことで、農業の魅力向上に繋げてまいります。</p> <p>市で実施している英語教育については、全小・中・義務教育学校において、ALTを配置し、英語専科教員とチームティーチングによる英語指導を実施しています。</p> <p>また、小学校（前期課程）においては、低学年から学童クラブまでALTによる英語に慣れ親しむ活動を行っております。</p> <p>その他、多様な国の文化に触れる機会を得られるような英語を使った活動等を実施しています。</p> <p>SNSの運用については、各課において情報発信ができる体制をとっており、LINE、X、Facebook、インスタグラムを活用しております</p>

		<p>す。 いただいたご意見については、 今後の取組の参考とさせていただ きます。</p>
--	--	---